

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名		キッズスクール ピース オブ マインド									
		公表日 2025 年 4 月 21 日									
		利用児童数				7名		回収数		7	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				安全にスペースの確保がなされている。	スペースを広く、また安全に使えるよう、物の配置の見直しを行って行きます。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7				音楽や運動に専門的な職員もいて適切だと思います。	・職員研修の機会を確保し、専門性の向上に努めます。 ・今後も質の高い職員の人数を増やし定着させ、子ども達がより安全に安心して成長していけるようにしていきます。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6			1	子どもたちが分かりやすいような構造がなされていました。 ・トイレも車椅子が入れるくらい広く、バリアフリー化になっていました。	視覚的な支援を取り入れ、生活、活動内容に合わせて限られた空間を工夫して使用しています。必要に応じた個別対応や、より安全で分かりやすい環境設定ができるよう心がけていきます。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7				いつも整理整頓されています。何が何処にあるかと、わかりやすい配置にされていると思います。	・感染予防対策を徹底するなど、子供たちが安心して過ごせるようにしていきます。 ・活動内容に合わせて適切な環境を準備するように心がけていきます。			
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7				子ども一人ひとりの課題に沿った支援が行われていると思う。	今後も子どもたち一人ひとりに合った適切な支援を行っていきます。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7					支援内容と支援プログラムは児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の内容』に則し、作成・実施しております。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					支援計画については複数の職員で検討を行い、子ども一人ひとりに合わせた内容で、具体的かつ効果的な内容となるよう作成しています。必要な見直しは適宜行っていきます。支援内容については丁寧に説明させていただきます。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7				具体的な支援内容を伝えて頂いています。その内容もよく考えられており適切だと思います。	個別支援計画は、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」を網羅するよう作成しています。その中から子どもの発達状況を踏まえた上で必要な項目を選択し支援内容に組み込んでいます。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				職員全員が子供に対しての支援内容を理解し、それに合わせた活動が行われていると感じます。	活動前後のミーティングにて支援方法などを確認するようにしています。			

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7				季節に応じた活動スケジュールが組まれており、楽しみながら学びができる内容だと思います。	子どもたちの将来に少しでも役に立つ事が出来る様に、季節に応じた様々な体験活動を取り入れ、また子どもたちの意見を尊重しながら楽しんで頂けるようにしています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5			2		利用児童のご兄弟やお友達、地域の児童との交流イベントを積極的に行っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7				丁寧に説明してくれます。	・今後も丁寧な説明を心掛けていきます。 ・ご不明な点等があれば、その都度ご説明させていただきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7				丁寧に説明してくれます。	個別支援計画書の変更時には、面談を実施して丁寧な説明を行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5		1	1	困った時や、面談時などに相談に応じてくれます。	・随時、面談や電話での相談を行っています。ご家庭での困りごとや課題について共通理解を行い、保護者様の負担を軽減できるようにしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7				送迎時に活動の様子を伝えてもらったり、連絡ノートに書いて頂いて共有できています。	日々の様子や発達の状況、課題など、連絡ノートや電話等で密に伝え合い、共通理解が持てるよう努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7				半年に1回の面談や、日々の送迎時などできちんと説明して下さる。	今後も保護者様と子どもの問題や課題についての共通理解を行い、定期的な面談や細やかな連絡を行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7					子どもを中心とした視点を持ち、子どもの最善の利益を優先することを日頃より大切にしています。共感的な関わりの中で子どもたちにも保護者の方にも安心して過ごしていただけるよう今後も努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5		1	1	保護者同士の連携は必要と感じません。	より多くの保護者様に参加してもらえるよう周知の仕方を工夫していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				何事にも全力でサポートしてくれ、相談をした時は、すぐに対応してくれます。	相談や申入れを受けた際は、迅速かつ適切に対応するように心がけています。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				通所時の子どもの状況を分かりやすく伝えてくれたり、連絡帳にも書いてくれるので助かります。	連絡帳、送り迎えの際に伝えきれない場合は電話等で丁寧に説明を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7				どのような活動をしているかブログで確認できる。楽しそうに過ごしていると思える。	ブログや連絡帳で活動報告を行っています。日常活動の写真の提供や活動内容の、報告の仕方について、より保護者の方が安心出来るよう、また活動のねらい等が理解できるよう工夫をしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					個人情報の取扱いについては十分注意するとともに、取扱に際しては、その都度、その目的や内容等について保護者の方に確認し、了解を得たうえで関係機関と連携させていただいております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			1	毎月、避難訓練や防犯訓練があり、実際に起こった場合も何処にお迎えに行けばよいか説明もありました。	・定期的に訓練を実施しております。 ・保護者の方にも周知して頂けるように、毎年年度初めに書面にて、必要事項をお知らせいたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7				毎月スケジュールに組まれており、子供も学習して覚えています。	火災・地震・津波を想定した避難訓練を年間9回、防犯訓練を年間3回、AED訓練を年間1回実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7					安全計画に基づき、感染症や怪我などについての注意喚起や事業所の取り組みについて、『りんご通信』やマチコミにて周知に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7				発熱など、体調不良の時はすぐに連絡があるなど、日頃から子どもの体調や様子をよく見て頂いていると思います。	安全計画に基づき怪我などについての注意喚起や事業所の取り組みについて、よりわかりやすい周知方法を検討します。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7					安心して通所できるように、これからも努力していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7				楽しく通所しています。	今後も子ども達の将来に役に立つ事が出来る様に、様々な体験活動を取り入れ楽しんで頂けるように支援を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7				安心して預ける事ができます。	今後も保護者のご負担を少しでも軽減できるようにし、子供たちがよりよい生活を過ごせるようにしていきます。